

【幼保小連携通信】

保育課・学校教育課
幼保小連携担当

夢に向かって挑戦する子ども

令和6年度

12月20日 No.17

共和小学校・南大野小学校・学区内連携園の取組を紹介します♪

どんなことを
したいの？



どんなことを
しているの？

共和小・学区内連携園では、『秋フェスタ』を実施しました。コロナ禍で実施できなかった年もありましたが、今年度も体育館には子どもたちの笑顔があふれました。連携園が多く、また、1年生と園児がペアになって行動するため、2回にわたって実施しました。中央支援学校も招待し、交流を続けているそうです。

お互いに忙しく、なかなか時間はとれませんが、**学校の授業参観日や夏休み期間等**を利用して連携を継続し、毎年夏休みには、共和小全職員が連携園へ保育体験に行き、環境を学んでくるとのこと。先日は、園からの要望で、支援級の授業参観を行ったそうです。1学年担任、幼保小連携担当者だけでなく、組織としてお互いの教育・保育を学び合う機会を設け、広げ、連携を深めています。

ちょうどこの日、共和中の生徒が職業体験に来ていて、「私たちもこれやりました!」と嬉しそうに教えてくれました。つながるのは架け橋期だけではありませんね。



共和小 秋フェスタ

けん玉・マラカス・どんぐり転がし...お楽しみがいっぱい!



南大野小 秋まつり

こま・どんぐりすくい・的あて...アイディアがいっぱい!

南大野小・学区内連携園では、『秋まつり』を実施しました。公園探検で見つけた秋を使って、体育館をおもちゃランドに。招待された園児は、スタンプラリーをしながら秋を楽しみました。

連携園が7園ある南大野小学区。6月の幼保小連携研修での協議で、あらためて連携について考え、今年度初めて、全園校で交流していくことになったとのこと。2月には小学校体験を予定していて、秋まつりに来られなかった園とも交流するそうです。

連携園も多く、何度も集まることは難しいですが、場を設けたり、アンケートをとったりと、全園との連携の仕方を工夫しながら取り組んでいるようです。**来年1月の幼保小連携研修の機会を使って、再び全園校が集まり、今年度の振り返り**をしたり、来年度に向けて協議したりできたらと考えているとのこと。この協議内容を来年度の幼保小連携担当者へ引き継ぎ、積みあげていくことで、ゼロからのスタートではなく、連携から協働へとステップアップしていくことができそうですね。



お互いに忙しい日々ですが、「どうやったら連携することができるのか」を考え、園に、学校に、歩み寄ってみませんか。